

# てんかん月間 2020 メッセージ



ジャパンラグビートップリーグ、三菱重工相模原ダイナボアーズ主将の土佐誠です。新型コロナウイルスにより世界中が大変な影響を受けている中、「てんかん月間 2020」記念式典を関係者の皆さまのご協力と、多くの参加者のお力で開催されることを心からお祝い申し上げます。現代社会でアスリートとして活動するてんかん患者の一人として、私と共通のバックグラウンドを持つ皆さまとメッセージを通し繋がる機会をいただけたことは、非常に有意義であると感じています。

私は 26 歳だった 2012 年に側頭葉てんかんと診断され、それ以降何度もけいれん発作で倒れた経験があります。薬の変更、パニック障害、鬱（うつ）の初期症状、そして開頭手術と長期のリハビリを克服し、現在も国内最高峰のラグビーリーグでプレーしています。これまでいくつもの困難が目の前に現れる度に「なぜ自分ばかりこんな目に遭うのか」と理不尽さを感じました。しかし、家族、友人、そして脳疾患を患った方たちとの交流を通して、そのような考え方を変わることができました。困難によって失われた、みんなができていることを長く後悔するより、これからの自分にしかできないことを探し楽しむということです。

現在世界中を不安に陥れている新型コロナウイルスの影響は、私たち脳疾患の患者たちにとって治療や生活をしていく上で大きな脅威となっています。しかし、それはどんな形であれ皆平等だということを忘れないでおきましょう。「なぜ自分ばかり」というベクトルを外に向け、周囲の人間と不安をシェアして生きていると感じることができれば、自分にしか楽しむことのできないものがいずれ見えてくるのではないのでしょうか。

脳疾患の現状を外に発信するのが難しいことは理解しています。その上で、一人のラグビー選手が同じような経験をした方たちに「てんかんがあってもやれる」という姿をお見せするために努力していることを忘れないでほしいです。

共にこの困難を乗り越えていきましょう。



ダイナボアーズキャプテン **土佐誠**

## 【プロフィール】

土佐 誠（とさ まこと）

1986 年 6 月 28 日生。

山口県出身。34 歳。

尾道高校、関東学院大学、

オックスフォード大学、

NEC グリーンロケッツ、

三菱重工相模原ダイナボアーズ



## 【競技歴】

- ・全国高校選抜大会、高校選手権出場
- ・全国大学選手権優勝
- ・ヴァーシティマッチ 2009 出場
- ・ジャパンラグビートップリーグ 3 位
- ・ラグビー日本選手権ベスト 8
- ・2016 年トップリーグ選抜
- ・23 歳以下日本代表
- ・日本 A 代表主将
- ・GFI 香港 10 人制ラグビー大会  
アジアパシフィックドラゴンズ主将